

KC-EX・KC-W 用 Wi-Fi 通信 アプリケーションソフト クイック マニュアル

目次

はじめに	2
ご使用の前に	2
アプリケーションの概要	2
インストールする	3
必要なファイル・ランタイムを確認する	3
インストールする	3
使用上の注意	3
設定する	4
指示計の Wi-Fi 設定をする	4
アプリを起動する	6
アプリの IP アドレス・ポートを設定する	6
接続を確認するには？	6
基本機能を使う	7
質量表示・計量結果を保存する	7
判定条件を設定する	7
モニターの表示	8
機能を設定する	8
計量の設定を確認する	9
よくあるトラブルと対処方	10
本製品についてのお問い合わせ先	10

はじめに

本クイックマニュアルは、KC-EX・KC-W 用 Wi-Fi 通信アプリケーションソフトの基本的な使い方をまとめたものです。このアプリは、質量指示計 KC-EX・KC-W と連携し、計量値や判定結果などをパソコンで簡単に取得・管理できます。

ご使用の前に

- ご利用にあたっては、事前に Web ページで同意いただいた「ソフトウェア使用許諾規約」に従ってください。
- 本ソフトウェアは、クボタ製品を自社で使用する目的範囲内でのみ利用可能です。
- 本ソフトウェアの複製・改変・解析などは規約で認められた場合を除き禁止されています。
- 取得した計量データは取引証明には使用できません。
- 屋外利用時は電波帯域制限など法令を遵守してください。
法令により、5.15～5.35 GHz 帯域（W52、W53：36～64ch）を屋外で利用する事は禁止されています。
- 使用環境や通信状況によっては接続が不安定になる場合があります。
- 本マニュアルを参考に、安全かつ効率的にアプリケーションをご利用ください。
- 本書および本アプリケーションの著作権は株式会社クボタに帰属します。
本書の一部または全部について弊社に許諾を得ずに、いかなる方法においても無断で転載・複製・複製することを禁止します。
- いかなる場合であっても、弊社は本製品を使用した結果生じる損失、逸失利益などの損害について、一切の責任を負わないものとします。あらかじめご了承ください。

アプリケーションの概要

本アプリケーションは、KC-EX・KC-W 質量指示計と連携して動作する Wi-Fi 通信ソフトウェアです。主な目的は、指示計から計量値や判定結果などの情報をパソコン上で簡単に取得・管理することです。

【主な機能】

- ・指示計との Wi-Fi 接続によるデータ取得計量結果の表示・保存（CSV 形式での保存も可能）
- ・判定条件（OK/NG 基準値など）の設定
- ・モニタ表示（デジタルデータや入出力状態の確認）
- ・機能設定・計量設定の管理

※Wi-Fi は Wi-Fi Alliance の商標です。

インストールする

必要なファイル・ランタイムを確認する

- ・アプリケーション本体ファイル(例: explosion_proof_scale.exe)
- ・ランタイムライブラリ(Microsoft Visual C++再頒布可能パッケージ)
ランタイムライブラリは、以下のリンクからダウンロードしてご利用ください。
<https://learn.microsoft.com/ja-jp/cpp/windows/latest-supported-vc-redist?view=msvc-170>
- ・すべての必要ファイルは「explosion_proof_scale.windows_1.0.5」フォルダーに保存されています。
フォルダー内のファイル構成は変更しないでください。

インストールする

「explosion_proof_scale.windows_1.0.5」フォルダーをパソコンにコピーします。
ランタイムライブラリをインストールしていない場合は、案内されたリンクからダウンロードし、インストールしてください。
※フォルダー内のファイル構成は変更しないでください。

使用上の注意

- 本アプリケーションソフトで収集した計量データは取引証明には使用できません。
- Wi-Fiは2.4GHz帯と5GHzの使用が可能ですが、法令により5.15～5.35GHz帯域(W52、W53:36～64ch)を屋外で利用する事は禁止されております。
屋外で利用される場合はこの帯域を使用しないでください。
- 使用環境や伝搬の状況により接続できない場合もあります。必ず接続を保証するものではありません。

設定する

指示計を Wi-Fi に接続するには、指示計での設定とアプリケーションでの IP アドレス・ポートの設定が必要です。


指示計の Wi-Fi 設定をする

指示計の電源を入れ、設定画面に移行します。「Wi-Fi 通信機能」を有効にします。




必要に応じて、アクセスポイントモードや IP アドレスなどの初期設定を行います。設定変更後は、Wi-Fi モジュールの再起動が必要です。再起動後、画面上部に Wi-Fi マークが表示されれば有効です。


補 足

より詳細な内容は別途「Wi-Fi 通信仕様書(5189-01509)」をご参照ください。

1.  キーを押し、電源を ON にします。
→ 起動画面表示後、計量画面になります。





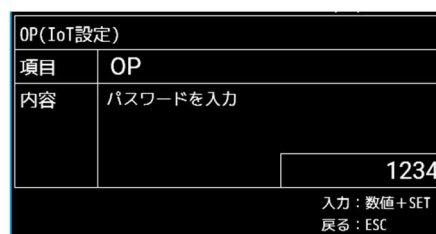
2.  キー長押しで設定画面に移行します。
  キーでカーソルを「OP:IoT設定」に合わせます。



続いて  キーを押します。


→ パスワードが要求されます。

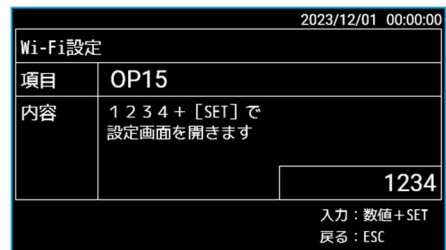


3. パスワード「1234」を入力し  キーを押します。
→ パスワードが照合できれば、項目 OP1 とその設定値が表示されます。
※ パスワードが間違っている場合はエラーになります。
再度パスワードを入力してください。
※ 数字を打ち間違えた場合  キーで再入力します。



4.   キーで設定項目を「OP15:Wi-Fi設定」にします。

その後、「1234」を入力し  キーを押します。
→Wi-Fi設定画面に移行します。




5. Wi-Fi設定画面が表示されます。

補 足

画面が右の表示にならない場合、Wi-Fi モジュールが起動されていないか、接続に失敗しています。
計量画面まで戻り 30 秒ほど待ち、再度[手順 2～4]の操作を行います。それでも右の表示にならない場合は、一旦電源を入れ直し、30 秒ほど計量画面で待ち、再度[手順 2～4]の操作を行います。



6. MODEが選択されていることを確認し  キーにて設定を「AP(アクセスポイント)」に切り替えます。

※INFRASTRUCTURE(インフラストラクチャ)モードとして使用する場合も、一旦APにてパソコンと接続し IP アドレスを直接ブラウザ入力し Wi-Fi モジュールを設定するのが簡単です。



7.  キーを押して設定変更を反映します。

→設定反映時に Wi-Fi モジュールが再起動します。
再起動処理は 30 秒程度の時間がかかります。
設定変更完了後、設定項目画面に戻ります。

補 足

設定変更後、Wi-Fiモジュールは再起動します。
Wi-Fiに関する操作は 30 秒程度お待ちください。



8.  キーを押して計量画面に戻ります。

→Wi-Fi設定が有効になると、画面上部にマークが表示されます。



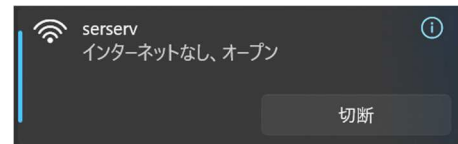
9. パソコン側のWi-Fi設定画面にて、指示計のSSIDを選択し、接続ボタンを押します。
(右図は OS が Windows11 の場合です)
→SSIDのデフォルト値は serserv です。



10. 右の画面が表示されると接続完了です。

補 足

Wi-Fi モジュールに WPA 等のセキュリティを設定した場合は、SSID 接続時にセキュリティで設定したパスワードが要求されます。



アプリを起動する


フォルダー内の「explosion_proof_scale.exe」をダブルクリックしてアプリケーションを起動します。
起動後、ホーム画面が表示されます。

アプリの IP アドレス・ポートを設定する


アプリケーションを起動し、ホーム画面から「接続設定」画面に移動します。指示計の IP アドレスを入力します。ポート番号は 9100 を使用します。設定が完了したら「保存」ボタンを押します。

1. アプリケーションを起動するとホーム画面になります。

補 足

 表示がある画面でクリックするとこの画面に移行します。




2.  をクリックし
接続先の指示計の IP アドレスを設定します。
ポート番号は9100で固定です。
数値入力は画面上のテンキーにて入力します。
それぞれが設定できたら保存します。



3. 接続アイコンをクリックし緑色になれば接続完了です。



4. ホーム画面で  をクリックし、アプリケーションを終了します。

接続を確認するには？

アプリケーションの「接続」アイコンをクリックします。接続が正常に完了すると、アイコンが緑色に変わります。
接続できない場合は、指示計側・アプリ側の設定値やネットワーク環境を再確認してください。



基本機能を使う

質量表示・計量結果を保存する

1. ホーム画面で  をクリックすると

質量表示画面になります。

補 足

計量結果の件数が多いとデータ取得に時間がかかります。定期的に指示計側で削除してください。

2. 定量、Lo、Hi を設定し判定状態であれば、Lo、OK、Hi を表示します。



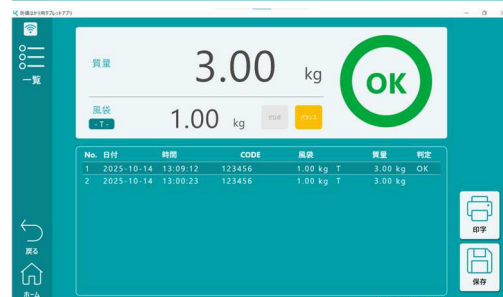
をクリックすると計量結果が保存されます。

指示計にプリンタが接続されていると印字が行われます。

3.  をクリックすると計量結果の一覧が表示されます。




をクリックすると保存したいフォルダーの選択画面が表示されるので、フォルダーを選択すると計量結果が CSV 形式で保存されます。



No.	日付	時間	CODE	風袋	質量	判定
1	2025-10-14	13:09:12	123456	1.00 kg T	3.00 kg	OK
2	2025-10-14	13:09:23	123456	1.00 kg T	3.00 kg	
3	2025-10-14	13:12:16	123456	1.00 kg T	3.00 kg	OK
4	2025-10-14	13:12:13	123456	1.00 kg T	3.00 kg	OK
5	2025-10-14	13:12:09	123456	1.00 kg T	3.00 kg	OK
6	2025-10-14	13:12:06	123456	1.00 kg T	3.00 kg	OK
7	2025-10-14	13:11:49	123456	1.00 kg T	3.00 kg	OK
8	2025-10-14	13:11:40	123456	1.00 kg T	3.00 kg	OK

判定条件を設定する

1. ホーム画面で  をクリックすると設定画面になります。



2. 設定を変更する項目をクリックし、入力数値をクリックします。小数点がある場合は小数点を含めて値を入力し最後に Ent で確定します。

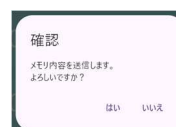
設定を変更するには



をクリックします。



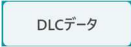
3. 確認画面が表示されますので「はい」をクリックすると送信されます。




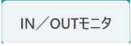

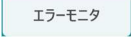
モニターの表示

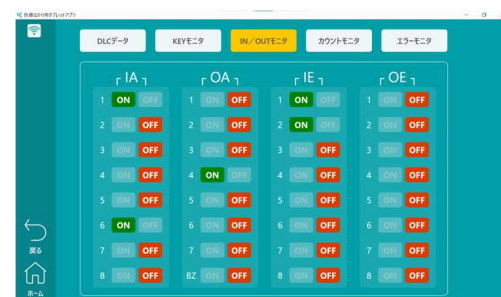
1. ホーム画面にて  をクリックすると各種モニタ画面に移行できます。




2.  をクリックするとはかりのデジタルデータが表示されます(右図)。



3.  キー操作回数がモニタできます。
 入出力状態がモニタできます(右図)。
 入出力回数のモニタができます。
 エラー情報のモニタができます。



機能を設定する


1.  をクリックするとパスワード画面になり、パスワード1234 と Ent クリックすると設定項目画面が表示されます。



2. 各アイコンをクリックすると設定内容が表示されます。

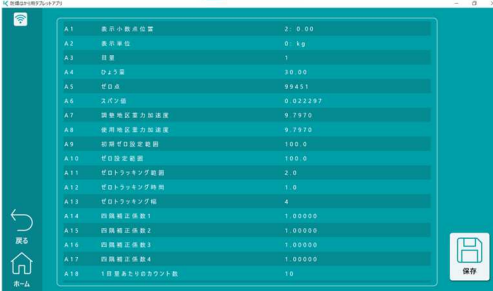


計量の設定を確認する

1.  をクリックするとパスワード入力画面になります。
パスワード「1234」を入力し Ent を押すと計量設定項目画面が表示されます(変更することはできません)。

補 足

検定付きはかりは見ることができません。



A.1	最小小数点位置	2.000
A.2	表示単位	0.1g
A.3	質量	1
A.4	容量	30.00
A.5	ゼロ値	99451
A.6	スパン値	0.022297
A.7	標準偏差能力係数	9.7970
A.8	標準偏差能力係数	9.7970
A.9	計量ゼロ設定範囲	100.0
A.10	ゼロ設定範囲	100.0
A.11	ゼロトラッキング範囲	2.0
A.12	ゼロトラッキング範囲	1.0
A.13	ゼロトラッキング範囲	4
A.14	防振補正係数1	1.00000
A.15	防振補正係数2	1.00000
A.16	防振補正係数3	1.00000
A.17	防振補正係数4	1.00000
A.18	1次元測定方向のフロント板	10

よくあるトラブルと対処方

1.	アプリが起動しない	<ul style="list-style-type: none">・必要なランタイムライブラリ (Microsoft Visual C++ 再頒布可能パッケージ) がインストールされているか確認してください。・フォルダー内のファイル構成が変更されていないか確認してください。
2.	指示計と接続できない／通信が不安定	<ul style="list-style-type: none">・指示計側の Wi-Fi 設定が有効になっているか確認してください。・指示計の電源を入れ直してください。・IP アドレスやポート番号の設定が正しいか確認してください。・パソコン側で正しい SSID (ネットワーク名) に接続しているか確認してください。・電波環境や距離、障害物の有無を確認してください。
3.	計量結果が保存できない／CSV 出力できない	<ul style="list-style-type: none">・保存先フォルダーのアクセス権限を確認してください。・データ件数が多い場合は、指示計側で不要なデータを削除してください。
4.	設定が反映されない	<ul style="list-style-type: none">・設定変更後は必ず「保存」や「送信」ボタンを押してください。・必要に応じて Wi-Fi モジュールやアプリケーションを再起動してください。
5.	その他のエラーや不具合	<ul style="list-style-type: none">・エラーメッセージが表示された場合は内容を確認し、取扱説明書の該当箇所を参照してください。
6.	アプリの動きが遅い	<ul style="list-style-type: none">・計量履歴やエラー履歴が多くなると、取込に時間がかかり、動きが遅くなります。適時、履歴を削除してください。

本製品についてのお問い合わせ先

- 上記の対処で解決しない場合は、株式会社クボタ 精密機器事業ユニット サポート窓口までお問い合わせください。

お問い合わせ先は、取扱説明書や Web ページに記載の連絡先をご利用ください。

お問い合わせの際は、本製品の型式と器番をお知らせください。

型式と器番は、正面下側の定格銘板に記載しています。

製品型式	器番
------	----

御買上日
年 月 日

販売店

株式会社クボタ

精密機器事業ユニット

クボタお客様相談窓口＜コールセンター＞

0120-732-058（フリーダイヤル）

受付時間：当社の営業日の 8:30～17:00

クボタはかりサイト

<https://scale.kubota.co.jp/>



20251224